

第2回総合教育会議

日 時 平成29年3月28日(火) 午後4時00分～午後5時02分

場 所 小金井市役所第二庁舎8階 801会議室

出席者 20人

総合教育会議構成員

市長	西岡 真一郎
教育長	山本 修司
教育長職務代理者	鮎川 志津子
教育委員	福元 弘和
教育委員	渡邊 恭秀
教育委員	岡村 理栄子

関係部局

学校教育部長	川合 修
生涯学習部長	西田 剛
庶務課長	加藤 真一
学務課長	河田 京子
指導室長	小林 正隆
統括指導主事	高橋 良友
生涯学習課長	石原 弘一
図書館長	菊池 幸子
公民館長	前島 賢
庶務係長	平野 純也

事務局

企画財政部長	天野 建司
企画政策課長	三浦 真
企画政策係長	古賀 誠
企画政策課主任	高野 修平

傍聴者 0人

(午後4時00分開会)

◎西岡市長 皆様、こんにちは。定刻になりましたので、ただいまから平成28年度第2回総合教育会議を開催いたします。

本日の進行につきましては、会議の主宰であります私が務めさせていただきますので、よろ

しくお願いいたします。

年度末となるこの時期にご参集いただきまして、心より感謝を申し上げます。ありがとうございます。

先週は、小中学校では修了式、卒業式が執り行われるなど、教育長、教育委員の皆様におかれましては、大変お忙しい日々を過ごされたのではないかと思います。私自身は前原小学校、それから南中学校の卒業式に出席させていただきました。感動的な卒業式で南学校中の合唱は、大変すばらしく、感激しました。前原小学校の卒業式も、とても心のこもったすばらしい卒業式でありました。学び舎を巣立つ子どもたちの力強く真っ直ぐなまなざしを見て、小金井の明るい未来を感じたところであります。

さて、本日は、今年度最後の総合教育会議となります。今年度の総括や来年度の展望など、小金井市の教育について、委員の皆様から忌憚のないご意見を賜りたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

小金井市の学校教育につきましては、平成29年度の施政方針でも述べさせていただきました。目まぐるしく変化する社会に対応できる生きる力を育んでもらうために、教育委員会と市長部局との連携を深め、未来を担う子供たちの可能性を伸ばす環境を整備するなど、本市の教育行政をより一層推進してまいりたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

時間も限られておりますので、早速、次第に沿って議事を進めてまいります。

初めに議題第1号、教育委員会事業に係る平成28年度統括及び平成29年度展望についてを議題とします。

最初に、平成28年度事業の総括について、教育委員会から説明をお願いします。

◎山本教育長 それでは、学校教育部と生涯学習部が順次説明いたします。

◎川合学校教育部長 それでは、学校教育部の平成28年度事業についての総括でございます。最初に、庶務課でございます。

小学校施設整備事業につきましては、市内9校の公立小学校の施設整備を実施するもので、平成28年度は、本町小学校のトイレ改修工事、非構造部材改修工事、給食機器設置に伴う改修工事と、第二小学校の給食室防火区画改修工事を計画いたしました。工事については計画的に実施しているところでございますが、本町小学校の非構造部材の改修工事と給食機器の設置に伴う設備工事が暫定予算に伴う工事開始時期の遅れから、全額未執行となりました。これらの工事につきましては、平成29年度に改めて行う予定でございます。

続きまして、中学校の施設整備事業でございます。小学校同様、市内5校の公立中学校の施設を整備するもので、平成28年度は第一中学校、第二中学校、東中学校の非構造部材改修、第二中学校、緑中学校の給食用リフト改修、緑中学校のプール循環ろ過設備改修工事を計画し、非構造部材改修工事が暫定予算に伴う工事開始時期の遅れから、可能な部分のみの工事となりましたが、そのほかは計画どおり行い、学校施設としてふさわしい安全で快適な環境の整備を図りました。

次に、学務課でございます。

通学路防犯カメラ設置工事は、第三小学校の通学路に防犯カメラを設置するもので、本設置により、市内の全ての小学校の通学路へ防犯カメラを設置することができました。児童のさらなる安全確保に努めてまいります。

特別支援学級の消耗品費は、平成28年度が小中学校特別支援学級の教科書採択替年度に当たることから、必要数を購入したものでございます。

小学校給食消耗品費は、給食用食器をアルマイトから強化磁器食器へ順次入れ替えるもので、給食室の設備上の問題で入れ替えが遅れていた本町小学校への導入を計画しておりましたが、設備工事が平成29年度へ延伸となったことから、食器の入れ替えについても延伸となりました。

小学校給食関係備品は、必要な給食備品を計画的に購入するもので、平成28年度は本町小学校に食器洗浄機や冷蔵庫、食器消毒保管庫等を導入する計画でございましたが、こちらも設備工事の延伸により、冷蔵庫のみの購入とし、残りは平成29年度での購入としたところでございます。

中学校GHPエアコン借上料では、耐用年数を超えた東中学校の特別教室等に設置されているエアコンを入れ替え、適正な教育環境を整備いたしました。

中学校の周年行事関係経費では、南中学校創立40周年に当たり、記念品購入や記念誌作成等を行いました。南中学校の努力もあり、大変すばらしい40周年を迎えることができました。

次に、指導室でございます。

特別支援教育支援員非常勤嘱託職員報酬では、支援員を7名から8名に増やし、児童・生徒の増加や、個々が抱える多様化した困難さへの対応の充実を図りました。

また、児童・生徒の学力向上を図るため、開かれた学校づくりを通し、広く地域人材を活用し、教育活動の充実を行いました。

以上、学校教育部の平成28年度の主な事業については、一部、平成29年度へ延伸となったものもございますが、限られた予算の中で、小金井市の学校教育の一層の充実に向け、着実に進むことができたと考えているところでございます。

学校教育部からは以上でございます。

◎西田生涯学習部長 続きまして、生涯学習部の平成28年度の主な事業について、総括をしたいと思います。

最初に、生涯学習課でございます。

少年自然の家大浴室等改修工事では、浴槽シーリングの改修と床タイルの張り替え等を実施し、公共施設として適正な施設環境を整えました。

アシスタントティーチャー派遣委託料は、市立小学校2校に体育教師を目指す大学生等が出向き、実技指導を行うもので、平成28年度は第四小学校と本町小学校で合計855時間の実技指導を行いました。

ストレッチ体操普及啓発委託料では、市民スポーツレクリエーション及びチャレンジデー事業の実施日に合わせ、総合体育館において、ストレッチ体操の実技指導を行い、市民が日常的にスポーツに取り組む機会を提供いたしました。

チャレンジデー事業は、5月の最終水曜日に、市内で15分以上継続して運動等を行う人の参加率を人口が同規模程度の自治体と競う住民総参加型のスポーツイベントでございまして、平成28年度は秋田県大仙市と競い、見事に初勝利を収めることができました。

スポーツ推進計画は、市民が日常的にスポーツに取り組む機会を創出し、健康寿命の増進を目的とした計画で、平成29年3月にパブリックコメントの検討を終えました。来年度、平成29年度の早い時期に公表できる予定になってございます。

屋上防水等改修工事につきましては、小金井市総合体育館の改修計画に基づく工事ございまして、平成28年3月に工事が完了し、公共施設の環境整備を推進したところでございます。

次に、図書館でございます。

パーソナルコンピュータ借上料は、図書館本館に図書館利用者向けのインターネット利用端末及びプリンタを設置するもので、平成28年9月から利用を開始し、市民サービスが大いに向上いたしました。

図書館本館空調設備改修工事設計委託料は、適正な施設環境を整備するため、図書館本館の空調設備改修に向けて設計を行うもので、この設計に基づき、平成29年度には工事を施工するものでございます。

図書館本館防災照明改修工事は、図書館本館の非常灯及び避難誘導灯等の設備を改修するもので、平成29年3月初旬に工事完了し、公共施設として適正な整備を行ったところでございます。

最後に、公民館でございます。

貫井南分館屋上防水改修工事は、貫井南分館の屋上防水改修工事を行うもので、平成29年1月末に工事を完了いたしました。これにより、公共施設として適正な環境を整えたところでございます。

青年教育に要する経費印刷製本費では、障がい者青年学級開級40年に当たり、かるたを作成し、障がい者青年学級の普及啓発に寄与したところでございます。

以上、生涯学習部の平成28年度の主な事業につきましては、当初の計画どおり、全事業を実施することができました。全ての市民が豊かな学びを体験できるよう環境づくりに努め、学びを中心とした人づくり、まちづくり、ネットワークづくりの推進を図ったところでございます。

以上でございます。

◎西岡市長 それでは、平成28年度事業の総括について、ご意見、ご感想があれば、お聞かせください。

◎鮎川教育長職務代理者 平成28年度の主な事業について、大変充実した内容であったと思

います。小金井市の教育のレベルは大変高く、授業の質が高く保たれております。学校教育では、子どもたちの学力向上のための授業が成功していると思います。一番の基本となる授業は、先生方が子どもたちのために時間を割いて研究してくださり、準備をしてくださる。先生たちの教育への思いが伝わる授業が展開されていると感じております。

その中でも、地域の力を活用した教育活動の充実は、小金井らしさの象徴とっております。学校公開などで各学校を回った折にも、地域の方々をゲストティーチャーとしてお迎えしたすばらしい授業を拝見いたしました。

生涯学習では、意識の高い小金井市民の皆様の豊かな学びの場を拝見しております。文化面、スポーツ面、さまざまな事業が実施されましたが、図書館の利用者向けインターネット利用端末の設置は、市民の方から感謝のお言葉をたくさんいただいております。

ほかの市の教育委員からお褒めの言葉をいただいたことを紹介します。教育委員会定例会の場で何度か申し上げてまいりましたが、スポーツ推進員の方々によるニュースポーツ出前教室は、学校に、スポーツ推進員の方々が出向いて、通常学級に加えて一昨年からは特別支援学級にもニュースポーツの指導をしてくださっています。学校教育と生涯学習が、垣根なく融合して、成功している事例です。他市では、その垣根を取り払うということが大変難しく、実現できていないものが、小金井市では実現し、大成功しているということで、お褒めの言葉をいただいております。皆様ありがとうございます。

以上です。

◎西岡市長 貴重なご意見ありがとうございました。

他にございますでしょうか。

◎渡邊委員 本町小学校の非構造部材改修工事等が未執行となったことは残念でしたが、平成29年度にしっかり予算化していただいたことで安心いたしました。非構造部材改修工事は、地震による落下物や転倒物から子どもたちを守るためのものなので、今後も確実に震災対策の関連予算については確保していただきたいと思います。

また、第三小学校の通学路防犯カメラ設置については、これで全小学校の通学路に防犯カメラがついたとのことで、大変よかったですと思います。平成27年度に一斉に設置したときに、第三小学校だけが設置されていなかったことを心配しておりましたが、担当課に伺ったところ、カメラの設置は学校の希望によるところで、第三小学校については、平成28年度に改めて希望があり、設置したとのことでございました。安心いたしました。

今現在は、中学校の通学路には設置する予定はないと伺いましたが、中学生も心配です。設置には都の補助金もあるように伺っておりますので、必要なところには設置していただけるとよいと思います。

以上です。

◎西岡市長 ほかにございますか。

ありがとうございます。いただきましたご意見につきましては真摯に受けとめ、検討課題と

して、ご要望事項については今後、取り組んでいきたいと思いをします。

また、鮎川委員からは、小金井の取組も紹介されまして、ありがとうございました。渡邊委員からも、予算のことがありましたけれども、ちなみに、3月9日に今年の第1回小金井市議会定例会が閉会いたしましたので、おかげさまで一般会計を含む全会計予算、提案した条例案、人事案、この全ては原案どおりご議決を議会でいただきましたので、速やかに予算を適正に執行していきたいと思っておりますし、平成29年度予算の中には、ハード面、ソフト面含めまして、教育全般について、子どもたちのためになる予算を編成しましたので、適正に執行してまいりたいと考えています。よろしくお願いたします。

それでは続きまして、平成29年度事業の展望について、同様に説明を求めます。

◎山本教育長 では、両部長、お願いします。

◎川合学校教育部長 それでは、学校教育部の平成29年度の主な事業についてでございます。初めに、庶務課でございます。

小学校施設整備事業につきましては、平成29年度は第一小学校、第二小学校、第三小学校、前原小学校、本町小学校の非構造部材改修工事、本町小学校の給食機器設置に伴う設備工事、第四小学校の給食室防火区画改修工事及び屋上防水等改修工事を計画し、学校施設としてふさわしい安全で快適な環境の整備に努めるものでございます。

続きまして、中学校施設整備事業でございます。平成29年度は、平成28年度から引き続きの第一中学校、第二中学校、東中学校の非構造部材改修工のほか、第一中学校のトイレ改修工事、南中学校の給食用リフト改修工事を計画し、学校施設としてふさわしい安全で快適な環境の整備に努めるものでございます。

次に、学務課でございます。

通学路防犯カメラ設置工事は、緑小学校通学路に防犯カメラを1台追加設置するもので、本設置により、さらなる児童の安全確保につながるものでございます。

小中学校の周年行事関係経費では、第二小学校創立70周年記念及び第一中学校創立70周年記念に当たり、記念品購入や記念誌作成等を行うものでございます。すばらしい70周年を迎えられるよう学校と協力して事業を進めてまいります。

小中学校教育用のICT機器につきましては、次期学習指導要領実施に向けて、ICT機器と無線アクセスポイント等の周辺機器を導入するもので、学習環境の向上と情報化への対応を先進的に推進するものでございます。

また、小中学校校務用サーバー等の借上料は、教職員が校務で使用している校務用パソコンのサーバーを入れ替え、教職員の効率的な校務処理と、その結果、生み出される教育活動のさらなる質の向上を図るものでございます。

小学校の給食消耗品は、平成28年度から延伸した本町小学校の給食用食器をアルマイトから強化磁器食器へ入れ替えるものでございます。

小学校給食関係備品は、必要な給食備品を計画的に購入するもので、平成29年度には第三

小学校に食器消毒保管庫を、本町小学校に食器洗浄機、オーブン等を購入し、給食調理のために、より充実した設備を整えるものでございます。

次に、指導室でございます。

魔法の言葉集印刷は、児童、保護者等から、勇気と希望が湧いてくる言葉を募集し、既刊分と合わせて魔法の言葉集として冊子化し、教育テーマとしての命の大切さを具現化します。

学習支援ボランティア謝礼は、市立小中学校の児童・生徒の学習支援等に従事する学生ボランティアに謝礼として図書カードを配付するもので、教育の礎を担う学習支援ボランティアの育成を図るものでございます。

また、不登校児童・生徒支援モデル事業は、もくせい教室を不登校対策支援センターに位置づけて、福祉や医療等のさまざまな関係機関及び専門機関と連携し、不登校の児童・生徒、保護者の支援を行うものでございます。

学校教育部については以上でございます。

◎西田生涯学習部長 続きまして、生涯学習部の平成29年度の主な事業についてでございます。

最初に、生涯学習課でございます。

少年自然の家非常用照明交換工事は、清里山荘少年自然の家の非常用照明の交換工事を行うものでございまして、公共施設として適正な環境を整えるものでございます。

アシスタントティーチャー事業委託料は、平成29年度につきましては小学校2校で合計855時間の実技指導を行う予定でございます。

ストレッチ体操普及啓発委託は、平成29年度も引き続き実施し、市民が日常的にスポーツに取り組む機会を提供いたします。

野川駅伝大会運営委託では、長距離走等のトップアスリートを招致し、2020年東京オリンピック・パラリンピック機運の向上を図ってまいりたいと思っております。

次に図書館でございます。

図書館本館空調設備改修工事は、平成28年度に作成した設計に基づき、図書館本館全フロアの空調設備改修工事を行うもので、公共施設として適正な環境を整備するものでございます。

なお、資料にはございませんが、平成28年度から図書館協議会におきまして、小金井市立図書館の在り方についての協議を行ってございます。平成29年度末までには答申をいただく予定になっております。

最後に、公民館についてでございます。

貫井南分館外構工事は、老朽化したコンクリートブロック塀を撤去し、新設するもので、公共施設として適正な施設環境を整備するものでございます。近隣住民の方々への工事の説明など、丁寧に進めてまいります。

生涯学習部につきましては以上でございます。

◎西岡市長 それでは、平成29年度事業の展望について、ご意見やご感想があれば、お聞かせください。

◎鮎川教育長職務代理者 平成29年度の事業に関して、限られた予算の制約がある中、すばらしい展望と思います。

学校教育では、魔法の言葉集の冊子化と、不登校児童・生徒支援モデル事業に期待しております。

また、小中学校校務用サーバーの入れ替えについては、前回の総合教育会議の場でも、その必要性について申し上げましたように、先生方の効率的な校務処理のために不可欠です。どうもありがとうございました。

生涯学習では、2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けての事業が今後、増えてくると思います。野川駅伝大会は年々、参加者が増加し、実際に運営してくださっている黄金井倶楽部さんのご尽力により、大成功を収めております。市民の体力向上のためだけでなく、市民協働の典型的なイベントと思います。これからもよろしく願いいたします。

最後に、前回の総合教育会議の場では、放課後子ども教室を中心とした子どもの居場所づくりについて、意見交換の機会をいただきました。放課後子ども教室につきまして、平成29年度の展望がありましたら、お聞かせいただければと思います。市民の方々からもお褒めの言葉をいただいています。先日、南小学校の卒業式に参列させていただいた際も、ご来賓の学校運営連絡委員の方や放課後子ども教室の講師をなさっていた方から、もっと活用していただく力が市民にはありますというお言葉をいただいております。平成29年度の展望がありましたら、お願いいたします。

◎生涯学習部長 ありがとうございます。生涯学習部といたしましては、先ほどご紹介いただきましたとおり、放課後子ども教室ということで、たしか小学校が週休2日制を取り入れたときに、放課後土曜クラブというような名称で始まったものでございます。ただ、小金井市には、それと同様に、放課後の子どもの居場所づくりというような意味合いもあります学童保育所が全入という方針で、存在しております。放課後子ども教室と学童保育所との一体的な運営につきまして、今、国・都の方でも大変関心を持って、計画を作り、実施するように各自治体に求められているところでございます。

こういった中で、生涯学習部といたしましては、児童・青少年担当と連携をとりながら、小学生を中心とした放課後の居場所づくりにつきまして、今後とも情報交換しながら、それぞれのいいところを生かしながら、また連携しながらやっていきたいというふうに思っております。それぞれ歴史のある大切な役割を持っておりますので、そういったことも注視しながら、先ほど言っていたいただいたボランティア、市民の方々のお力も借りながら、今後も大いに発展させていきたいと思っております。どうもありがとうございました。

◎鮎川教育長職務代理者 ありがとうございました。

◎西岡市長 ほかにございますでしょうか。

◎福元委員 先ほどの発言と重なる部分もありますが、幾つか述べさせていただきたいと思います。

次期学習指導要領実施に向けて、平成29年度に教育用ICT機器が導入されるとのことで、学習環境の向上と情報化への対応という点から、ありがたいことだと思います。今後も、可能な限り推進していただきたいと思います。お願いします。

また、校務用サーバー等借り上げについてですが、現在、学校や教員の仕事は拡大し、多様化しています。特に教員の総業務量は大幅に増加し、残業時間が増加する一方で、研修や授業準備の時間が減少してきているということが、文部科学省の調査や統計から見ても明白であります。そんな中であって、小金井市の学校では、児童・生徒のために児童・生徒との対応時間を増やす努力に全校で取り組んだり、教員の授業力を高めるために全教員が研究授業に取り組んだりしながら、児童・生徒の学力向上に努力するなど、児童・生徒のために尽力してくれています。この教員の姿を見たとき、せめて校務処理だけでもスムーズにできる環境を確保してほしいと日ごろから願っておりました。平成29年度に対応していただけることは大変よかったですと感謝申し上げます。今後も、小金井の学校教育を発展させるためによりしくお願いいたします。

次に、魔法の言葉集についてですが、魔法の言葉集は今、学校だけではなく、家庭や地域にも活用の波が広がってきています。今や、小金井が自慢できるものの一つになっているのではないのでしょうか。小金井らしさが大変よく出ていると思います。これをぜひ、今後も育てていきたい。そう願っております。

最後に、市民が大変関心を持っている図書館の件ですが、図書館の改修工事に伴い、閉館期間があるということですね。だとしたら、市民の方がなるべく支障を感じないで済むよう、配慮をお願いしていただければありがたいと思います。

以上です。

◎西岡市長 福元委員のご意見・ご要望で、何かご答弁できる部分はありますか。図書館の閉館状況など。

◎生涯学習部長 図書館なんですけれども、あそこが建ってから、かなりの年数がたっておりまして、平成2年に集中式の冷暖房施設の改修工事を行ったんですけれども、それから約30年近くたっている中で、今、厳しい状況になっているということで、今回、改修工事をさせていただくということになりました。今回は集中式の冷暖房設備ではなくて、それぞれの部屋で温度とかそういったものが調整できる分散式の空調設備に変換する予定となっております。

これに伴いまして、かなり大掛かりな工事を図書館で行うということで、閉館が数か月、今のところは見込まれております。期間ですけれども、なるべく、今、福元委員のおっしゃられたとおり、閉館期間中も、図書館は閉じているんですけれども、なるべく市民の方にご不便をかけないような方策をできるだけ考えまして、今後、図書館の方で、その間の対策等も検討しているということで聞いておりますので、またお知らせをさせていただきたいと思います。そ

の間、ご不便をかけるかと思えますけれども、事情ご勘案の上、ご理解賜ればと思っておりますのでございます。

以上です。

◎西岡市長 閉館時期って、何月ぐらいか、わかりますか。

◎生涯学習部長 今のところ、秋口ぐらい。9月頃から3か月ぐらい、4か月になってしまうかもしれないんですけども。工夫して、もうちょっと短くならないか等も考えたいと思っています。

◎西岡市長 ほかにございますでしょうか。

◎渡邊委員 平成29年度の学校施設整備計画について、特に危険度の高い体育館等のつり天井改修工事を盛り込んだ非構造部材改修工事については、第2次明日の小金井教育プランにおいても、平成30年度までに終了させる計画となっていることから、積極的に推進していることは大変よいことだと思います。

校舎は、平成20年度までに全校の耐震補強工事が終了しており、安全対策は図られておりますが、今後は学校施設の老朽化が課題です。適切な対応をお願いいたします。

◎西岡市長 貴重なご意見ありがとうございました。

他にございますでしょうか。

◎岡村委員 年度末又は年度当初に当たって予算化された主な事業等について、ただいま説明がありましたが、私は主な事業とは別に、医師の立場から、最近の教育現場についてお話しさせていただきます。

医師会では以前に比べて、学校医としての医師のあり方を非常によく協議するようになりました。それは一つのきっかけは、整形外科学校医なんですね。全国的に文部科学省から、学校医研修のときに、側わんとか見なきゃいけないですよと言われたときに、正確な診断を求めするために、医師会では整形外科医を学校医にさせていただきたいという要望を出したところ、全国に先駆けて、小金井は整形外科を学校医にさせていただいたんです。それが医師会としてはすごくよかったと考えていまして、市に非常に感謝しています。

また、文部科学省の平成28年度児童生徒等の健康診断の実施状況調査によると、運動機能検診の場合に、保護者が保健調査票を書くんですけども、回答した12.2%、学校における健康観察で先生方が書いたのが、0.9%、内科校医が整形外科受診を勧告したのが2.2%。そして、そこから整形外科専門医が異常と診断した割合が0.1%ある。このような運動機能検診は、重症の人を見逃さないために非常に有効であります。逆に、例えば保護者が12.2%、学校における内科健診2.2%なんですけど、整形外科医が見ると0.1%の異常。逆に、学校で整形外科の先生が異常じゃないよというふうに診断してくれたので、心配した親御さんや内科の先生が、整形外科に行く必要が小金井はない。かなり少ない人数の人だけが行くことになったということで、非常によかったと思っています。

また、整形外科医の先生方は、検診だけではなく、教育現場での学校における健康観察、椅

子が合わないとか、いろいろ現場で指導していただけることもありますし、全国的に学校保健は健診中心から教育中心に。健康教育が一生大切だということで、健康教育が盛んなんですけど、整形外科の先生方の健康教育は、今すぐ子どもたちの役に立つものが多いので、整形外科の先生が校医になったということは、小金井市はよいことだと医師会もみんな思っていて、刺激になっています。

そういうことをいろいろお話ししていたら、現在、医師会では登校許可証明書、学務課と一緒につくっている登校許可書を見直そうと思っていて、みんなで協力して考えています。

そのように、整形外科の先生が学校医になったというのは刺激になって、学校医に医師会は関心を持って、学校の教育にも関心を持っていますので、これからもよろしくお願ひしたいと思ひます。すごく感謝しています。ありがとうございます。

◎西岡市長 皆様から貴重なご意見等をいただきまして、ありがとうございます。ただいまいただいたご意見を参考に、今後もすばらしい小金井の教育のさらなる発展のために、教育委員会の皆様方と協力して取り組んでまいりたいと思ひますので、よろしくお願ひいたします。

続きまして、議題第2号、小金井市の学区域の見直しについてを議題といたします。

最初に、平成28年度版小金井の教育から抜粋した資料2をご覧ください。こちらは、平成27年5月1日現在の学校別児童・生徒、学級数の数値です。

平成27年度を見ると、小学校では本町小学校が14学級447名と最も少なく、一方、小金井第三小学校が21学級724名と最も多くなっており、最大で7学級277名の差が生じております。

中学校では、東中学校が8学級284名と最も少なく、緑中学校は18学級674名と最も多くなっており、最大で10学級390名の差が生じております。

単純な数値だけで、はかることはできませんが、学区域の見直しに関して、平成21年12月にJR中央本線連続立体交差事業の鉄道高架化が終了いたしました。そこから7年ほど経過したことや、より安全な通学路の確保や利便性など、児童・生徒数の調整機能といった効果を期待して、今後の市全体や区域ごとの人口の動向等に注視して、児童・生徒の増減の傾向等を分析するなど、さまざまな検討が求められます。

駅周辺のまちづくりや宅地開発等の動向も視野に入れる必要があります。今の武蔵小金井駅では南口第2地区の再開発事業が進展しておりまして、今後、720戸のマンション、ツインタワーが建つ予定です。また東小金井駅の北口では、区画整理事業が進展しておりまして、事業進捗率は70%です。今月にロータリーが、今までの6倍の広さになって、最終的な供用がスタートいたします。上屋根の工事が、少し後になりますが、いわゆるロータリーの原型が今月中に完成いたします。道路関係はもう供用がスタートいたしました。

小学校においては、学童保育の動向も重要な課題でございます。前回もお話をしました学童保育の大規模化ということで、児童数とも連動しますし、また、保育園希望者が非常に増えておりますので、そのまま学童保育に上がってくるということでございます。学童保育の大規模

化も当然、児童数と連動しているという状況です。

また、先日策定した公共施設等総合管理計画にもあります学校施設の長寿命化計画をはじめとした老朽化対策の方針とあわせて、総合的な検討を進める必要があるとも切に感じているところでございます。

反面、長い歴史を持つ学校と地域コミュニティとのつながりというものもあるため、見直しによる影響も考慮しながら、検討を進めなければいけないとも感じております。

今日のこの会議の場で、何かを決するというものではありませんけれども、委員の皆様にご意見をぜひ頂戴したいと考えております。よろしくお願いたします。

◎**鮎川教育長職務代理者** 教育委員会定例会の場でも、何回か学区域見直しについて、意見を申し上げてまいりました。学区域を変更した方がよいか、それとも現状のままでよいかを再考すべき時期が来たと思っております。先程の市長さんのお話の中にもありましたが、中央線高架化による踏切の廃止や、学校の児童・生徒数、学級数などの学校規模など、検討する材料は多いと思います。検討した上で、現状の学区域で問題ないと判断されるのであれば、それでよいと思うのですが、いろいろな状況が変わってきている中、学区域の見直しを検討していただきたいと思っております。

◎**山本教育長** 教育委員会の事務局としても、これは重要な課題だと認識しているところです。おおよその見通しなんですけれども、平成29年度は、いろいろな条件がありますので、それについて、教育委員会の事務局の内部で検討を進めたい。そして、その次の平成30年度の2年間ぐらいで、保護者や地域の方とか関係者による検討を進めたい。早ければ平成32年4月に実施できるような見通しを今持っています。そういう方向で積極的に取り組んでいきたいと考えております。

◎**西岡市長** ほかにございませんか。

◎**渡邊委員** ほとんど同じような話なんですけど、要するに中央線が高架になるのを待って、その前から、そういった学校の区割りを要望する方々が結構、学校運営連絡会等にいらっしゃいまして、待っていたらしいんですね。7年経っても、なかなか進まないということで。

中学校、小学校の生徒の数のアンバランスということもあるんですけども、この前、第二小学校の卒業式に行きましたら、飛び地があるらしいんですね。きれいな形になっていなくて、1か所だけ飛んで、そこから小学生が通っている。ですから、小金井市全体を見ていただいて、そういったことも含めて、もう一回それを白紙の状態から適正に見直すということも、一つの考え方ではないかと思っております。

以上です。

◎**西岡市長** 貴重なご意見をありがとうございました。今、教育委員会の中にも、山本教育長が申しあげましたように、いよいよ学区域のあり方について、内部検討を進めていただければと思っております。いろいろな声があると思っておりますし、また歴史的なこともあります。学校は防災の拠点でもあります。地域コミュニティとも一体でございますので、総合的にいろいろな

角度から検証を進めていただきたいと思います。よろしいでしょうか。

それでは、貴重なご意見ありがとうございました。学区域の見直しは、市にとりましても大きな課題と認識しておりますので、教育委員会におかれましては、慎重かつ丁寧な議論をお願いしたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

続きまして、議題第3号、その他についてを議題といたします。皆様から何かご発言ございますか。

それでは、最後に教育長から総括をお願いします。

◎山本教育長 それでは、私の方から、お話を何点かさせていただきたいと思います。

最初に、西岡市長におかれましては、教育委員会の諸事業につきまして、深いご理解とご支援をいただき、本当に感謝申し上げます。学校の方にもたびたび視察に行かれて、学校の状況なども把握しておられて、大変うれしく思っております。

おかげさまで、平成28年度は暫定予算の影響もありましたけれども、おおむね円滑に予算が執行できたと思っております。また平成29年度の予算につきましても、大幅に増額していただき、さまざまなこれまでの課題だったところについて、財政上の措置をしていただいたことについても、深く感謝申し上げます。

最初に、委員の皆様方からも、学校教育、それから生涯学習について、大変成果を上げているというご感想をいただきましたけれども、最近、何回か、学校も生涯学習も、あまり仕事をよくやっていないのではないかという声が二、三、聞こえてきまして、家庭や地域がいいから、それに甘んじているのではないかという声が本当に少ないんですが、聞こえてまいります。確かに私は、小金井市のいいところは、家庭や地域が安定して子育てに強力に取り組んでいることだと、それが第一だと思っておりますけれども、それを基盤にして、各学校では校長先生を先頭にして、教職員が全力を挙げて子どもたちのために、授業をはじめ特別活動等々、大変いい仕事をしている。

また生涯学習についても、財政的には厳しいところもあるんですが、その中でも図書館にしろ、公民館にしろ、スポーツ活動にしろ、職員が本当によく頑張っている。また、関係機関の方も一生懸命、協力していただいている。そういうところを決して過小評価することなく、みんな頑張っているんだというところを評価していきたいなと思っているということをこの場を借りて、発言させていただきました。

運動会とか学校の作品の発表会に行きますと、ここまで質の高い活動ができるかと思うぐらい、どの学校もすばらしい。これは、いかに教職員挙げて努力しているかということだと思っております。

次に、予算面についてなんですが、私、事務局の責任者として、常々、議会なんかで指摘されて、つらい気持ちになるのは、教育予算が26市の中で、市民1人当たり、あるいは子ども1人当たりの金額でいうと、最低ではないかというご指摘を受けることが何度かありました。これは、私もつらいなと思っております。

私も、その要因をちょっと考えてみたんですが、平成27年度の予算で、これは川合部長が作った資料をもとにして考えてみたんですが、学校教育の指導に直接使われている予算で限って見ると、生徒1人当たり26市の中では17位なんです。ですから、決しておろそかにはしていないということなんです。この辺が議員さんたち、よく理解していただいているとは思っているところなんです。

ただし、では、どこで差がつくのかというと、建設費なんです。建設費が26市の中で一番低いんです。例えば西東京市、年間で45億円。稲城市が51億円という数値が示されているんですが、小金井市は平成27年度に限っては1億4,000万円なんです。ですから、そこで差がついているということなんです。

ここが課題だと思います。トイレ改修とか防水工事等、まだまだやらなければならないことはたくさんありますし、それから、学校建設基金というところでも、将来を見通して積んでいかなければならない。そういうところで、多額の予算についての配慮が今後、お願いすることが必要なだろうなと思っています。

また、ICTの話も先ほど何点か出ましたけれども、おかげさまで、平成29年度、今年の4月以降、各学級に1台のタブレット、あるいはノートパソコン、どちらかになるかと思うんですが、これが配備される予定です。また、平成30年度以降は順次、児童・生徒が授業で使うタブレット又はノートパソコンを配備していく予定ですけれども、これも26市の中でビリだと言われないように、遅れをとらないように、小金井の子どもたちの学力の向上のためには、ここについても配慮していただいて、場合によっては、この計画を前倒しすることもあり得るのかなと思っています。

それから最後に、図書館と公民館についてなんですが、これは現在ある施設等を何とかやりくりしながらやっていますけれども、10年後とか20年後を考えれば、小金井市全体の施設配備計画に基づいて考えていかなければならない、特に図書館については。西岡市長の最初の計画では、庁舎建設予定地に土地を確保していただければ、5年後、10年後、20年後でも結構ですので、図書館についての展望が出てくるかなと思っています。

ソフト面については、運営面については教育委員会が一生懸命考えますけれども、財政、それから場所とか予算等、ハード面については市全体の問題になりますので、是非とも、こういうことについても、ご配慮いただけたらなというところです。

予算面のお願いごとをちょっとまとめて申し上げましたけれども、これからも教育委員会職員一同、全力を挙げて、教育行政に邁進していきますので、ぜひともご支援いただきたいと思います。どうぞよろしく願いいたします。

◎西岡市長 ありがとうございます。

それでは、私の方からも少しお時間をいただいて、何点か発言させていただきます。

今、山本教育長が伝えたご要望については、しっかりと受けとめさせていただきます。

小金井の教育は歴史と伝統があって、この高い小金井の教育力というのをこれからも磨きを

かけて、皆様と一緒に、将来にわたって継承していけるように努力してまいりたいと思っております。よろしくお祈りいたします。

それから、学校の方には私もなるべく、時間があれば行くようにして、公開授業とかイベント、現場に行って、そこで頑張る子どもたちや先生たち、なるべくお会いして、話をするように心掛けています。小金井の伝統でいうと、おいしい自校方式の給食というのものも、小金井の教育の一つの魅力だと思っています。これから地場野菜の活用などを是非進めていただきたいと思っております。

来年度から、私も学校に行って、子どもたちと給食を食べようという計画もお願いしております。月に1回ぐらいですか、2か月に1回ぐらいでしょうか、子どもたちと給食を一緒に食べて、私も給食の味を。私も子どもの頃、学校給食で育った人間ですから、小金井の給食のおいしさは記憶にあるんですけども、一緒に子どもたちと食べたりしながら、学校現場も見ていきたいと思っています。ご迷惑は掛けませんので。あまり現場で、何かこう気を遣わないように、ひっそりと子どもたちと食べられたらいいなと思っているので、頻度も上げずに、もうお任せしますので。地元、現場の人たちにご迷惑を掛けない範囲で、給食を食べていきたいなと思っております。

それから、ひとつPRでございますが、4月1日、桜まつりがございます。4月1日、2日、今週の土・日でございます。桜の状態は多分、一番いい状態で、心配なのはお天気でございます。それで4月1日の午後1時から、オリンピック・パラリンピック フラッグツアーが開催される予定となっております、ついに2枚の旗が小金井市に届けられることになりました。とても楽しみにしております。

なお、その会場には小池百合子東京都知事ご本人も来られるということになりました。また、アンバサダーとあって、必ずこのフラッグを届けるときには、オリンピックの方がどなたか来てくださるんですが、小金井には大変有名な方が来ることになりまして、三宅宏実さんというロンドン、リオ、2大会連続メダルを取られた重量挙げの選手が、アンバサダーでお越しただけのことになりました。

なお、お二人からオリパラの2枚の旗を小金井市は引き継ぐことになるのですが、私と、もう一人をどなたにしようかなと。2人準備をすることになったんですが、私ともう一人どうしようかなということで、企画政策課が担当しているんですけども、相談した結果、これは小金井の子どもたちにしようということになりまして、特に運動、スポーツ頑張っている子がいいよね、という話をしましたところ、本町小学校の6年生の女の子で、陸上の短距離ですばらしい成績を出した女の子が選ばれてまして、先日、ご両親と市長室に来ていただいて、その役目を頑張りますと言ってくれたので、とても楽しみにしております。なので、何としても雨を降らせないように、皆様方にちょっと祈りを続けていただきたいなと思っております。

ステージの上で歓迎式典が終わった後は、小金井公園の中を、旗を掲げてパレードをさせていただきます。そこにも第一中学校の吹奏楽部の方々に来ていただいて、会場を盛り上げてい

ただ、それから、小金井消防少年団という組織がありますけれども、この方々には音楽を演奏しながら、パレードを先導していただく。あるいはボーイスカウト・ガールスカウトの方々は、自らお手伝いしたいという申出がありましたので、その方々にも、旗を配ったり、お手伝いしてもらったりします。また、スポーツ少年団の方にパレードに参加していただくので、小金井らしいレガシーを残していけたらなと思っております。

東京オリンピックに向けての具体的な事業、今回、これが初めてなのだと思いますので。雨が降ると、中止になってしまう可能性が高いので、何としても天気がよい方向にいけばなと思っております。今、担当の方で一生懸命、準備していただいております。

またあわせて、チャレンジデーについては3年間努力させていただいて、昨年5月に3度目にして初めての勝利をさせていただきました。ありがとうございました。部内検討をいろいろ進めた結果、3年間頑張ってきましたので、チャレンジデーについては、ここで一旦、終了させていただいて、国体、チャレンジデーで培ってきたいろんな関係者の方々とスポーツの力を大切にするネットワークを大事にしながら、今度、これまで蓄積してきたネットワークをオリンピック・パラリンピックの機運の盛り上げなどに転換・深化していこうというふうに考えておりますので、チャレンジデーについては平成29年度以降、事業化はしておりません。オリンピック・パラリンピックの方にシフトして、努力してまいりたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

以上で、予定した議題は全て終了いたしました。引き続き皆様のお力添えをご期待申し上げ、閉会の挨拶に代えさせていただきます。

以上で、平成28年度第2回総合教育会議を終了いたします。

皆様、ありがとうございました。

(午後5時02分散会)